

# SUL-Gシリーズ

かん水向け逆浸透(RO)膜  
(超低压 0.75MPa)

東レは1968年から逆浸透(RO)膜エレメントの製造を開始しました。ISO-9001認定に基づいて製造された最先端の架橋全芳香族ポリアミド系複合膜を使用、性能や耐久性が向上しており、高品質の透過水を提供しています。



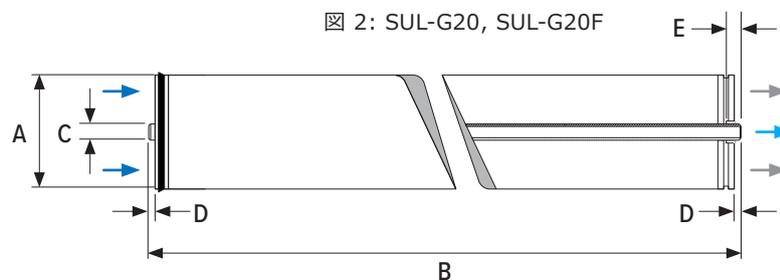
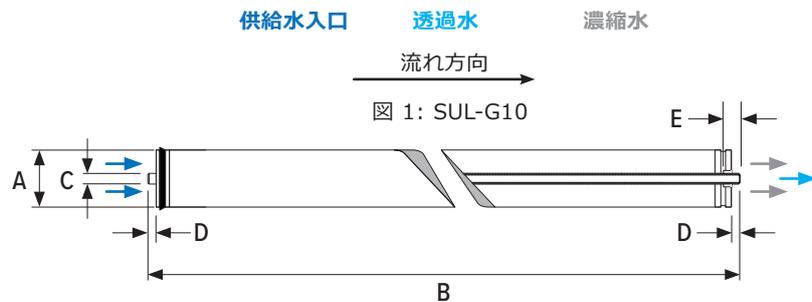
| 性能規格   | 単位                | SUL-G10 | SUL-G20 | SUL-G20F |
|--------|-------------------|---------|---------|----------|
| 径      | インチ               | 4       | 8       | 8        |
| 公称膜面積  | m <sup>2</sup>    | 7       | 35      | 38       |
| 塩除去率   | %                 | 99.5    | 99.5    | 99.5     |
| 最低塩除去率 | %                 | 99.0    | 99.0    | 99.0     |
| 透過水量   | m <sup>3</sup> /日 | 6.5     | 30.0    | 37.0     |
| 最低透過水量 | m <sup>3</sup> /日 | 5.5     | 26.0    | 32.0     |
| ネット厚   | mil               | 37      | 31      | 28       |

**運転条件:** 供給圧力 0.75 MPa; 給水温度 25°C; 給水濃度 500 mg/L as NaCl; 濃縮水量 20 L/分 (SUL-G10)、80 L/分 (SUL-G20, SUL-G20F); 給水pH 6.5

## 用途

各種製造用水、飲料用製造など

| 寸法 (mm) |       |       |
|---------|-------|-------|
| 径       | 4インチ  | 8インチ  |
| A       | 101   | 201   |
| B       | 1,016 | 1,016 |
| C       | 21    | 32    |
| D       | 15    | 11    |
| E       | 22    | 22    |



## 各種認証取得

東レは以下の認証を取得した逆浸透(RO)膜エレメントも取り揃えています。詳細については営業担当までご相談ください。

- ・ 水道用膜モジュール規格認定 (一般社団法人膜分離振興協会)
- ・ NSF /ANSI STANDARD 61 Drinking Water System Components - Health Effects (USA)



# SUL-Gシリーズ

かん水向け逆浸透(RO)膜  
(超低压 0.75MPa)

| 運転条件                   | 単位    |          |
|------------------------|-------|----------|
| 最大運転圧力                 | MPa   | 4.1      |
| 最高給水温度                 | °C    | 45       |
| 最大SDI <sub>15</sub> 値  | %/min | 5        |
| 給水塩素濃度                 |       | 検出されないこと |
| 給水pH濃度                 | 連続運転時 | 3~9      |
|                        | 洗浄時   | 2~11     |
| 最大圧力損失 (エレメントあたり)      | MPa   | 0.10     |
| 最大圧力損失 (3~6本入りベッセルあたり) | MPa   | 0.20     |

## 運転情報

- 推奨設計範囲については、最新の東レ設計ガイドライン、設計ソフトウェアを参照いただくか、もしくは弊社にお問い合わせください。本性能規格書に記載されている運転条件を遵守してください。
- 全てのエレメントは検査済みの供給水溶液および脱酸素剤を同封、あるいは還元剤を封入し、酸素遮断性を有するバッグに入れ減圧処理されています。システム停止中の措置については取扱説明書をご参照ください。
- 給水中に遊離塩素や酸化触媒となる重金属などの酸化剤が存在すると、予期せぬ膜の酸化が起こることがあります。弊社では、ROシステムを運用する前に、給水に含まれるこれらの酸化剤を除去することを強くお勧めします。
- 新しいエレメントをご使用の場合、最初の1時間でのる透過水については、生産水として使用せず、1時間後の水質を検査・確認後、ご使用ください。また、運転を停止し、再度運転を開始する場合も、運転再開後の透過水を検査・確認後、ご使用ください。
- エレメントに不適合な化学物質の影響については、すべてお客様の責任とさせていただきます。詳細につきましては取扱説明書をご参照ください。
- 推奨される運転圧力は、2.0MPa以下です。詳細な情報や、特殊な条件下の運転については弊社にお問い合わせください。

※ご不明点については弊社までお問合せください。

## 東レ株式会社

〒103-8666 東京都中央区日本橋室町2-1-1 日本橋三井タワー  
メンブレン事業第3部

water.toray

☎ 03-3245-4539

✉ お問い合わせ

東レは、本情報の適用から得られる結果、あるいは他社製品と併用した場合の東レ製品の安全性または、適合性についてなんら責任を負うものではありません。お客様の使用目的に対し、本製品の安全性および適合性を判断するために、お客様自身でテストされることをおすすめします。

本データはすべて、技術的修正もしくは製品の変更によって、予告なく変更されることがあります。